

令和元年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

| | |
|--------------------------------|---|
| (1)施設名 | さいたま市立大宮図書館 |
| (2)施設概要 | <p>①所在地 さいたま市大宮区吉敷町1丁目124番地1</p> <p>②施設の設置目的 地域の知の拠点として、市民のみなさまに必要な資料を提供することで、教養、調査研究、レクリエーション等に寄与する</p> <p>③施設の概要 延床面積:4,084㎡ 文化施設・その他:展示スペース、研修室、研究席、学習支援室、ステップリビング</p> |
| (3)指定管理者 | 大宮クロスポイント株式会社 |
| (4)指定期間、指定管理料 | <p>①指定期間 令和元年5月7日～令和21年3月31日</p> <p>②指定管理料 令和元年度225,489千円</p> |
| (5)施設の管理運営の内容 | <p>①運営業務の状況(利用状況含む)</p> <p>◇利用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来館者数 927,287人(前年度 314,836人) ・貸出者数 212,643人(前年度 92,396人) <p>◇業務実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館機能部分運営業務(資料の貸出等) ・交流機能部分運営業務(文化施設の貸出等) ・什器備品維持管理業務 <p>②その他の業務(自主事業)</p> <p><図書館機能部分運営></p> <ul style="list-style-type: none"> ・文学資料コーナーの企画展示 ・保育士による図書館利用者向け無料託児サービス <p><交流機能部分運営></p> <ul style="list-style-type: none"> ・月1回の市民参加の自主講座(盆栽教室、椅子ヨガ教室等) ・テーマ別のビッグイベント(オープニング記念コンサート、大宮夏祭り写真展等) |
| (6)収支状況 | <p>①収入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用料金収入 737千円 ・指定管理料 225,489千円 <p>②支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人件費 142,185千円 ・事務費 24,725千円 ・事業費 32,043千円 ・その他 17,128千円 |
| (7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応 | <ul style="list-style-type: none"> ・資料閲覧専用席の設置 ・ステップリビングに清掃用具を設置 |
| (8)その他 | |

2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

| 提案内容 | 達成状況 |
|----------------|---|
| 児童サービスの実施 | ・お話し会の実施(あかちゃん向け(月2回)、幼児小学生向け(週1回)) ・児童向け行事の実施(毎月) |
| 文学資料コーナーの充実 | ・大西民子の企画展示の実施 ・展示ガイドの実施 |
| 子育て支援サービスの充実 | ・育児コンシェルジュの配置 ・保育士による図書館利用者向け無料託児サービスの実施 |
| ビジネス支援サービスの充実 | ・創業に関する個別相談会の共催 |
| 交流機能部分でのイベント実施 | ・市民参加のイベントを月1回開催 ・「芸術(Art&Music)」、「スポーツ(Sports)」、「生活(Life)」、「文化と歴史(Culture&History)」をテーマとした年4回の大型イベントの実施 |

3. 評価

(1)指定管理者による評価

【図書館機能部分】

子育て世代に向けたサービスとして、市内図書館初の保育士による一時託児サービスや育児コンシェルジュの導入、創業相談会開催やビジネス書コーナー常設によるビジネスサービスの充実を図った。機器類では予約資料コーナーを導入したことによる、出納を必要としないスムーズな運用を実現したこと、また書籍消毒機は新型コロナウイルスが蔓延したことも影響し、多くの方に使っていただけた。他、利用者満足向上施策では、館内に意見箱を設置、常時利用者の意見を収集し、館内へ回答を貼付することにより利用者とのコミュニケーション、ニーズの把握、運用改善を行うことができた。

【交流機能部分】

- ・旧大宮図書館にはなかった1Fのフリースペース「氷川の杜ひろば」を、老若男女問わずたくさんの市民の方にご利用していただいた。特に学生の利用が多く、夏休み対策として、イスを25脚増設し、12月にはさらに11脚増設して、大きなクレームを発生させることなく快適な空間を創出することができた。
- ・この「氷川の杜ひろば」を利用して、5月にはオープニング記念コンサート、1月には新春コンサートを開催し、新大宮図書館ならではの音楽イベントを開催し、図書館で音楽に接する機会をつくり、たくさんの市民の方に喜んでいただいた。
- ・「学習支援室」については、座席管理システムを導入し、開館前の行列を避けるため、8:30から予約可能とする大型サイネージを1Fに設置し、開館後の9:00からは3F出入口前にもシステム端末を設置して、スムーズな利用を可能にした。
- ・毎月開催した「自主講座」においては、毎回定員を上回る応募をいただき、地域に根差した講座を含めて、多彩な講座を開催し、好評をいただいた。
- ・「展示スペース」においては、展示方法を展示パネル上部にあるピクチャーレールから、ワイヤーを下げる方法に変えた。ワイヤーを収納する移動式ワゴンを用意し、天井高が3メートルあるので、脚立についても、より安全な上柵付にすることによって、スムーズに展示ができるように配慮を行い、事故もなく運営することができた。
- ・「研修室」においては、Aには常設のプロジェクターとスクリーンを設置し、Bには移動式のプロジェクターを貸出(壁面投影)、AB利用時には、マイクの使用を可能としたので、映写会・会議等の利用に対しても、問題なく運営をすることができた。

(2)さいたま市の評価(評価担当課:教育委員会事務局中央図書館管理課)

総合評価 **(B)** ※A~D

フロアアドバイザーの配置や託児サービスの実施など幅広い世代の方の利用を促す工夫を行い、利用者数が大幅に増加した。また、文化施設での様々なイベントについても定員に達することが多く、大変好評を得ている。

資料の閲覧・貸出に留まらず、居場所・交流の場としての空間を創出したことは高く評価できる。

令和元年度は、台風やコロナウィルス対策により臨時休館するなど、不測の事態もあったが、迅速かつ丁寧な対応により大きな混乱なく運営を継続できた。

(3)来年度の管理運営に対する指導事項等

・引き続き、利用者ニーズを適切に把握し、利用者満足度の向上を図ること。

・個人情報の取り扱い等、情報セキュリティ体制について再確認すること。